



2024年1月29日

各位

会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション
代表者名 取締役社長 村尾 修
(コード番号 6674 東証プライム)
問合せ先 取締役 CFO 松島 弘明
(TEL.075-312-1211)

当社グループにおける事業再編について

当社の連結子会社である株式会社 GSユアサ(本社:京都市南区、社長:村尾 修。以下「GSユアサ」といいます。)は、三菱商事株式会社(本社:東京都千代田区、社長:中西 勝也。以下、「三菱商事」といいます。)および三菱自動車工業株式会社(本社:東京都港区、社長:加藤 隆雄。以下、「三菱自動車」といいます。)が保有する株式会社 リチウムエナジー ジャパン(本社:滋賀県栗東市、社長:青山 俊之。以下、「LEJ」という。)の株式を取得し合弁解消を行うこと、ならびにGSユアサがLEJの事業を譲り受け、LEJを解散および清算することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 合弁解消

(1) 合弁解消の理由

GSユアサ、三菱商事および三菱自動車は、電気自動車およびプラグインハイブリッド車向けのリチウムイオン電池を製造、販売する合弁会社として、LEJを2007年12月12日に設立し運営してまいりました。今後、車載用およびESS(Energy Storage System:電力貯蔵システム)用リチウムイオン電池の需要が急拡大することが見込まれますが、車載用およびESS用リチウムイオン電池事業の継続と発展のためには大規模投資と競争力のある製品開発が必要となります。機動的かつ効率的な経営のためには、当社グループにおいて再編を行うことが合理的であると判断いたしました。

(2) 合弁解消の内容

三菱商事および三菱自動車が保有するLEJ株式をGSユアサが全て取得し、合弁契約を解消いたします。取得価額については相手先との守秘義務に基づき開示を差し控させていただきます。

(3)連結子会社の概要

① 名 称	株式会社 GSユアサ
② 所 在 地	京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地
③ 代表者の役職・氏名	取締役社長 村尾 修
④ 事業内容	自動車用・産業用各種電池、電源システム、受変電設備、その他電気機器の製造・販売
⑤ 資 本 金	100 億円
⑥ 設立年月日	2004 年 6 月 1 日

(4)合弁会社の概要

① 名 称	株式会社 リチウムエナジー ジャパン
② 所 在 地	滋賀県栗東市蜂屋 780 番地1
③ 代表者の役職・氏名	取締役社長 青山 俊之
④ 事業内容	大型リチウムイオン電池の開発、製造および販売ならびにこれらに関連する部品、付属品の開発、製造および販売
⑤ 資 本 金	75 億 1 万 7,500 円
⑥ 設立年月日	2007 年 12 月 12 日
⑦ 決 算 期	3 月
⑧ 純 資 産	36 億 1,700 万円
⑨ 総 資 産	178 億 2,100 万円
⑩ 出資比率	GSユアサ:51%、三菱商事:46%、三菱自動車:3%

(5)合弁契約の相手先の概要

①三菱商事

i 名 称	三菱商事株式会社
ii 所 在 地	東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 1 号
iii 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 中西 勝也
iv 事業内容	商品・資源の売買、生産、製造、開発のほか、金融・物流事業、新規事業開発、各種サービスの提供
v 資 本 金	2,044 億 4,666 万 7,326 円
vi 設立年月日	1950 年 4 月 1 日
vii 大株主および 持ち株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 14.84% EUROCLEAR BANK S.A./N.V. 9.22% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 5.46% 明治安田生命保険相互会社 4.16% 東京海上日動火災保険株式会社 2.88%

	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・議決権受託者行使型)	2.30%		
	STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	1.60%		
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・三菱電機株式会社口)	1.26%		
	JP MORGAN CHASE BANK 385781	1.09%		
	JP モルガン証券株式会社	1.07%		
viii 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
ix 当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態				
	決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
	連結総資産	18,634,971百万円	21,912,012百万円	22,152,882百万円
	1株当たり連結純資産	3,803.01円	4,659.68円	5,648.84円
	連結売上高	12,884,521百万円	17,264,828百万円	21,571,973百万円
	連結経常利益	253,527百万円	1,293,116百万円	1,680,631百万円
	親会社株主に帰属する当期純利益	172,550百万円	937,529百万円	1,180,694百万円
	1株当たり連結当期純利益	116.86円	635.06円	809.29円
	1株当たり配当金	134.00円	150.00円	180.00円

②三菱自動車

i 名称	三菱自動車工業株式会社		
ii 所在地	東京都港区芝浦三丁目1番21号		
iii 代表者の役職・氏名	代表執行役社長 加藤 隆雄		
iv 事業内容	自動車およびその構成部品、交換部品並びに付属品の開発、設計、製造、組立、売買、輸出入その他の取引業		
v 資本金	2,843億8,200万円		
vi 設立年月日	1970年4月22日		
vii 大株主および持ち株比率	日産自動車株式会社		34.01%
	三菱商事株式会社		20.00%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)		7.53%

	株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1.67%		
	三菱重工業株式会社	1.44%		
	株式会社三菱UFJ銀行	0.99%		
	THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	0.82%		
	JP JPMSE LUX RE UBS AG LONDON BRANCH EQ CO	0.66%		
	JP MORGAN CHASE BANK 385781	0.57%		
	STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	0.54%		
viii 上場会社と当該 会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
ix	当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態			
	決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
	連結純資産	525,251百万円	630,301百万円	830,376百万円
	連結総資産	1,856,279百万円	1,928,443百万円	2,201,524百万円
	1株当たり 連結純資産	341.44円	407.82円	538.28円
	連結売上高	1,455,476百万円	2,038,909百万円	2,458,141百万円
	連結営業利益	△95,321百万円	87,331百万円	190,495百万円
	連結経常利益	△105,203百万円	100,969百万円	182,022百万円
	親会社株主に帰属 する当期純利益	△312,317百万円	74,037百万円	168,730百万円
	1株当たり連結 当期純利益	△209.88円	49.76円	113.38円
	1株当たり配当金	0円	0円	5.00円

(6) 合弁契約解消日

2024年2月中を予定しております。

2. 事業譲受

(1) 事業譲受の理由

LEJが行う事業をGSユアサに統合することにより、効率的な事業運営が期待できると考えております。

(2) 事業譲受の概要

① 譲受事業の内容

LEJ が営む大型リチウムイオン電池の開発、製造、販売事業

② 経営成績

売 上 高	21,085 百万円
売 上 総 利 益	2,212 百万円
営 業 利 益	1,558 百万円
経 常 利 益	1,532 百万円

③ 資産、負債の項目および金額(2023年3月31日現在)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	16,466 百万円	流動負債	13,369 百万円
固定資産	1,355 百万円	固定負債	834 百万円
合 計	17,821 百万円	合 計	14,203 百万円

④ 譲受価額および決済方法

今後第三者機関を選定し決定する予定です。

(3) 相手先の概要

1. 合弁解消(4)合弁会社の概要をご参照ください。

(4) 日 程

① 取締役会決議日	2024年3月12日または2024年3月25日(予定)
② 契約締結日	2024年3月中(予定)
③ 事業譲渡期日	2024年3月31日(予定)

(5) 会計処理の概要

本件事業譲受は、企業結合に関する会計基準上の「共通支配下の取引」に該当する見込みです。

3. 解散および清算

LEJはGSユアサへの事業譲渡が完了した後に、2024年3月31日をもって解散し、清算手続きに入る予定です。

4. 今後の見通し

本件は、当社の連結子会社であるGSユアサの100%連結子会社からの事業譲受であり、当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

なお、当社にとって三菱自動車は、重要なお客様であり、引き続き電池の供給を行っていくとともに、将来に向けた電池の検討等も実施する予定です。

以 上